

## 5 MRI 装置保守業務仕様書

この仕様書は、MRI 装置保守業務（以下「委託業務」という。）の概要を示すものであって、ここに記載されていない細部の事項については、委託者と受託者が協議して決定する。

### 1 保守対象期間 令和4年4月1日から令和9年3月31日まで

### 2 委託業務の対象機器

フィリップス MRI 装置 Ingenia Elition (シリアル 45272) 1 式

(付属機器 患者監視システム、絶縁トランス、冷却水循環装置を含む)

<設置場所>

埼玉県立がんセンター（以下「センター」という。）MRI 検査室 1

### 3 保守内容

#### (1) 定期点検

受託者は、対象機器を常に良好な状態に保つために、定期的に専門技術員を派遣し、定期点検表に基づき、点検、調整及び部品交換を行うものとする。

ア MRI 装置 (1 式) の定期点検回数は、等間隔で年間 2 回とする。

イ 定期点検は、センター診療時間以外に行うものとし、実施日時は事前にセンターと協議して決定する。

ウ 点検により修理や定期交換部品以外の部品交換が必要と認められた場合には、センター担当者へ報告した後、速やかにこれを実施し、装置の正常稼働に努める。

エ センターが行うべき日常点検表を作成し、異常の早期発見に協力する。

オ 保守対象機器のソフトウェアアップデートは、定期点検の際に行う。ただし、ソフトウェアの不具合が発見された場合には、速やかに対応することとする。

#### (2) 修理及び緊急修理

受託者は、定期点検のほかに、不時の故障時等、委託者より要請があった場合は、速やかに専門技術員を派遣し、センター担当者の指示に従い必要な修理、部品交換等を行うものとする。また、次の業務を行うものとする。

ア 修理依頼受付（カスタマーコールセンター）は、365 日・24 時間対応を可能とすること。

イ 修理実施日時（緊急以外の場合）は事前にセンターと協議して決定する。

ウ 緊急修理依頼に対して、リモート診断を可能とする。

エ 緊急修理依頼に対しては 24 時間修理対応を可能とし、対応の概要をセンター担当者に報告し、また、現場において障害復旧のために迅速な対応を行うこと。

オ 修理後は、検査立会いを行い、センター担当者とともに正常稼働を確認すること。

#### (3) 補償対象コイル

受託者は、以下のコイルを補償対象とすること。

ア dS HEADNECK COIL (頭頸部用コイル) 1 台

イ dS BASE COIL (頭頸部用コイル) 1 台

ウ dS ANTERIOR COIL (体幹部用コイル) 2 台

エ	dS KNEE COIL(8CH) (膝用コイル)	1 台
オ	dS BREAST COIL(16) (乳房用コイル)	1 台
カ	dS SMALL EXTREMITY COIL(8CH) (汎用方形フレックスコイル)	1 台
キ	FLEX COIL LARGE (汎用円形フレックスコイル (大) )	1 台
ク	FLEX COIL SMALL (汎用円形フレックスコイル (小) )	1 台
ケ	MICROSCOPY 47MM COIL (微小領域用高精細コイル (大) )	1 台
コ	MICROSCOPY 23MM COIL (微小領域用高精細コイル (小) )	1 台

#### (4) コンピュータハードウェア及びソフトウェアアップグレード

受託者は、1 (1) を制御コンピュータハードウェア及びソフトウェアアップグレードを以下の条件で行うこと。

ア コンピュータハードウェアのアップグレードは、契約期間中1回以上行う。実施時期は、委託者及び受託者で協議の上決定する。

イ ソフトウェアのアップグレード (アップデート以外のバージョンアップ及び新リリースソフト) は、提供開始ごとに行う。ただし、緊急を要しない場合は定期点検の際に行う。

## 4 保守の範囲

次の各項に挙げるものは、委託業務に含まないものとする。

- (1) 天災地変等、両者の責に帰することができない原因により生じた修復作業。
- (2) 委託者の機器取扱いの誤りに起因する修復作業。
- (3) 対象機器のオーバーホール。
- (4) 機器仕様変更に伴う改造・組替又は移設に関する据付作業。

## 5 負担区分

### (1) 委託者負担分

ア 保守対象機器以外に係る費用

イ 消耗品のうち、ヘリウム冷凍機 (コールドヘッド) 交換時に必要な液体ヘリウム及びヘリウムフィルター以外の消耗品費用

ウ 保守業務に使用する電力、給水、給湯、ガスの費用

エ 補償対象コイル (【2 (3) 】に指定するコイル) 以外のコイル修理・交換費用

### (2) 受託者負担分

ア 保守対象機器に係る定期点検、修理 (緊急修理) における専門技術員の技術料、作業料、交通費等の費用

イ 保守対象機器に係る定期交換部品費 (ヘリウム冷凍機を含む)、修理 (緊急修理) 部品費、補償対象コイル費 (コイルインターフェースを含む)、消耗部品費、その他【4 (1) イ】に示す消耗品以外の消耗品費用

ウ コンピュータハードウェア及びソフトウェアアップグレードに要する費用

エ 修理依頼受付の365日・24時間対応を可能とするための費用

オ 専用回線によるリモート点検・診断を可能とするための費用

カ ヘリウム補充、点検・修理完了確認に立会いが必要な場合はその費用